

# 「勝利には健康が一番」

## 八学光星 サッカー柱谷さん講演

### 八戸

1月に日本フットボール

リーグ(JFL)のヴァンラーレ八戸(八戸市)の監督に就任した元日本代表の柱谷哲二さん(52)がこのほど、同市の八戸学院光星高校(橋場保人校長)で講演

し、全校生徒約1040人に努力することの大切さを訴えた。

3年生の卒業記念として同校が企画した。柱谷さんは「勝つために必要なのは努力することとした上で、努力するための下地として精神と肉体のコンディショ



自らの経験を織り交ぜ、努力することの大切さを訴える柱谷さん(左)

ンを整えることの重要性を強調。「明るく、元気よく、健康が一番。それがあってこそ勝利が見える」と語り掛けた。

1993年、日本が初のW杯出場をつかむ目前で同点ゴールを奪われ、一転して予選敗退した「ドーハの悲劇」の際、キャプテンとしてピッチに立っていた柱谷さんは「あらゆるものを犠牲にしてW杯に懸けてきたが、残り30秒で夢が消えた。サッカーの怖さを思い知った」と回顧。シヨックに沈む日々から立ち直ったのは「逃げずに現実を受け止め、もっ一度努力しよう」という思いになったとき」とした。

起用したい選手像を尋ねた生徒の質問には「規律や指示を守った上でプラスアルファの働きをしてくれる選手」と述べ、自らの判断力や行動力を磨くことの大切さも説いた。

講演はヴァンラーレ八戸担当のフリーアナウンサー紺野陽子さんとの対談形式で行われた。(岩村史生)